

令和6年度 大阪市障がい者施策推進協議会 精神障がい者地域生活支援部会

第1回 ワーキング会議

1. 日 時 令和6年11月26日（火）午後6時00分～8時00分

2. 場 所 大阪市こころの健康センター大会議室

3. 出席委員 芹田委員、加藤委員、栄委員、澤委員、島田委員、たにぐち委員（五十音順）
関係者 関山医師（大阪精神科病院協会 理事）

4. 会議内容

議題1 ワーキング会議座長選出

- ・座長には栄委員を選出。

議題2 大阪市障がい者等基礎調査について

資料2について説明

（委員からの主な意見）

- ・調査対象者を障がい児も含むのか、障がい者のみとするのか明確にしてほしい。
- ・長期入院者のみを対象とするのか、慢性期病棟だけを対象とするのかなど配布対象を病院に任せるとではなく、調査目的を考慮し、配布対象者の限定を病院に依頼してはどうか。
- ・病院機能や、患者の年齢層を考慮しないと施策を立案する際に意味のある数字が出るのか疑問が残る。

資料3、資料4について説明

（委員からの主な意見）

- ・介助者という表記を支援者表記にしてはどうか。
- ・生活保護かどうかなど収入に関する話を聞くべきではないか。
- ・看護師などの手伝いを受けるかどうか尋ねてはどうか。
- ・医療的ケアに関することや、活動状況を尋ねてはどうか。
- ・退院に関する思いの聞き方をもう少し精査してはどうか。
- ・退院後の生活についての希望が入院前と変わりないか尋ねてはどうか。
- ・退院したらしてみたいことを尋ねてはどうか。